

# 平成21年度法定検査結果について

公益財団法人 鹿児島県環境検査センター

## 1 使用開始検査結果（法第7条）

### （1）地区別検査基数

地 区	検 査 基 数	地 区	検 査 基 数
鹿 児 島	2,224	種 子 島	158
南 薩	1,049	屋 久 島	86
北 薩	1,214	名 瀬	159
姶良・伊佐	1,399	徳 之 島	181
大 隅	1,956	合 計	8,426

### （2）型別・人槽別判定結果表

人槽 区 分		5~10	11~20	21~50	51~100	101~500	501~1000	1001以上	合 計
型	ば つ 気 型	イ							0
单	イ								0
独	ロ								0
	ハ								0
净	イ								0
化	ロ								0
槽	ハ								0
腐 敗 型		イ							0
合	イ	7,678	107	191	22	28	1	2	8,029
併	ロ	266	5	8	2	2			283
淨	ハ	91	7	10	3	3			114
化	合 計	8,035	119	209	27	33	1	2	8,426
	判 定	イ 8,029基 (95.3%)		ロ 283基 (3.4%)		ハ 114基 (1.4%)			

\*区分のイロハは、判定区分である。

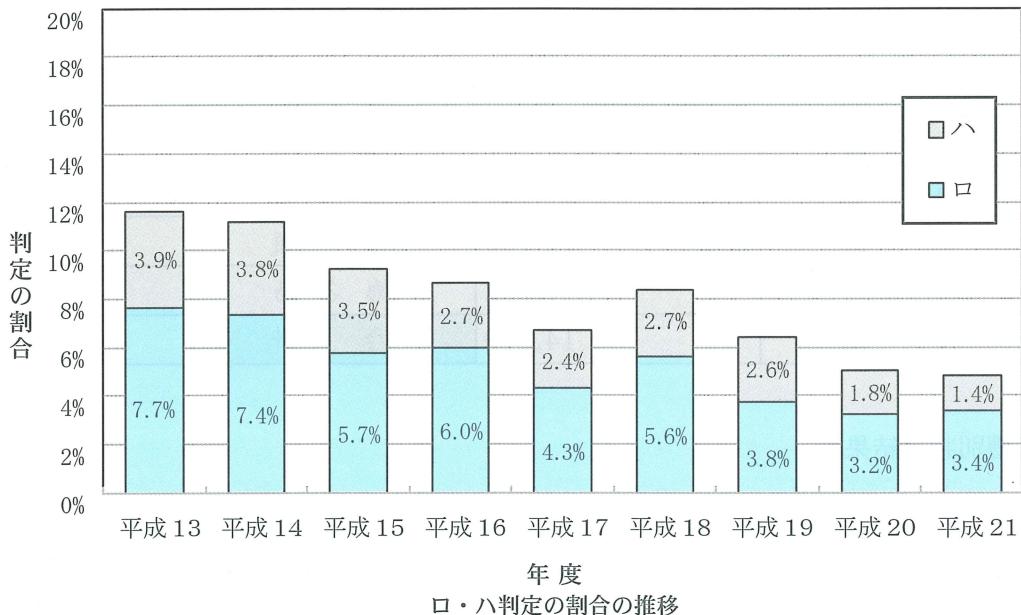
イ：適正である。

ロ：おおむね適正であるが、一部改善することが望ましい。

ハ：不適正であり、改善を要すると認められる。

(3) イ・ロ・ハの推移

年 度	検査基数	イ		ロ		ハ	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合
平成13年度	10,369	9,169	88.4%	793	7.7%	407	3.9%
平成14年度	9,617	8,543	88.8%	707	7.4%	367	3.8%
平成15年度	9,246	8,393	90.8%	531	5.7%	322	3.5%
平成16年度	9,358	8,546	91.3%	561	6.0%	251	2.7%
平成17年度	9,120	8,510	93.3%	394	4.3%	216	2.4%
平成18年度	9,557	8,760	91.7%	536	5.6%	261	2.7%
平成19年度	9,612	9,000	93.6%	360	3.8%	252	2.6%
平成20年度	9,037	8,580	95.0%	291	3.2%	166	1.8%
平成21年度	8,426	8,029	95.3%	283	3.4%	114	1.4%



(4) ロ・ハ判定の原因区分及び指摘事項

年 度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
検査基数	9,557		9,612		9,037		8,426	
原因区分・指摘事項	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
<b>構造上の指摘事項</b>								
接触材、ろ材等の固定	17	0.2%	12	0.1%	5	0.1%	11	0.1%
生物ろ過槽、担体流動槽の水位、水流	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.1%
隔壁、仕切板、移流管の固定	23	0.2%	55	0.6%	22	0.2%	6	0.1%
制御装置の稼働状況	6	0.1%	20	0.2%	8	0.1%	1	0.01%
その他	20	0.2%	15	0.2%	11	0.13%	4	0.05%
小 計	66	0.7%	102	1.1%	46	0.5%	29	0.3%
<b>工事上の指摘事項</b>								
流入、放流管渠の設置	75	0.8%	40	0.4%	33	0.4%	17	0.2%
送風機の設置	19	0.2%	7	0.1%	12	0.1%	9	0.1%
ポンプ設備の固定	24	0.3%	3	0.0%	7	0.1%	1	0.01%
その他	84	0.9%	56	0.6%	33	0.4%	21	0.25%
小 計	202	2.1%	106	1.1%	85	0.9%	48	0.6%
<b>管理上の指摘事項</b>								
消毒剤の有無	16	0.2%	18	0.2%	25	0.3%	11	0.1%
その他	53	0.6%	12	0.1%	13	0.1%	9	0.1%
小 計	69	0.7%	30	0.3%	38	0.4%	20	0.2%
<b>その他の指摘事項</b>								
水質悪化 (BOD、透視度)	362	3.8%	215	2.2%	195	2.2%	219	2.6%
無管理	105	1.1%	136	1.4%	72	0.8%	63	0.7%
増改築等	23	0.2%	28	0.3%	18	0.2%	12	0.1%
その他	285	3.0%	209	2.2%	158	1.7%	124	1.5%
小 計	775	8.1%	588	6.1%	443	4.9%	418	5.0%
合 計	1,112	11.6%	826	8.6%	612	6.8%	515	6.1%

使用開始検査の結果、適正率については年々良くなり、また高い水準で推移しており、平成21年度は95.3%となった。

ロ・ハについての原因区分の内訳は、構造に起因するものが29件(0.3%)、工事に起因するものが48件(0.6%)、管理に起因するものが20件(0.2%)、その他の使用状況等に起因するものが418件(5.0%)で合計515件となり、前年より97件、率にして0.7%減少した。

構造上の指摘事項については「接触材、ろ材等の固定」、工事上の指摘事項については「流入、放流管渠の設置」、管理上の指摘事項については「消毒剤の有無」、その他の指摘事項については「水質悪化」が主な原因であった。

## 2 定期検査結果（法第11条）

### (1) 地区別検査基数

地 区	検 査 基 数	地 区	検 査 基 数
鹿 児 島	7,789	種 子 島	2,306
南 薩	13,063	屋 久 島	1,123
北 薩	11,755	名 瀬	3,041
姶良・伊佐	11,782	徳 之 島	2,067
大 隅	14,079	合 計	67,005

### (2) 型別・人槽別判定結果表

型 型 分 区 分	人槽	人槽								合 計
		5~10	11~20	21~50	51~100	101~500	501~1000	1001以上		
單 独 淨 化 槽	ば つ 氣 型	イ	18,720	2,225	4,680	721	330			26,676
		ロ	345	69	223	44	17			698
		ハ	786	50	150	29	11			1,026
	腐 敗 型	イ	32	20	233	148	157		1	591
		ロ		2	6	13	13			34
		ハ	2	1	7	7	7			24
合 併 淨 化 槽	イ	28,112	2,047	2,736	1,052	1,398	131	97	35,573	
	ロ	1,095	87	110	17	106	10	5	1,430	
	ハ	769	59	63	22	39	1		953	
合 計		49,861	4,560	8,208	2,053	2,078	142	103	67,005	
判 定		イ 64,840基 (93.8%) ロ 2,162基 (3.2%) ハ 2,003基 (3.0%)								

\*区分のイロハは、判定区分である。

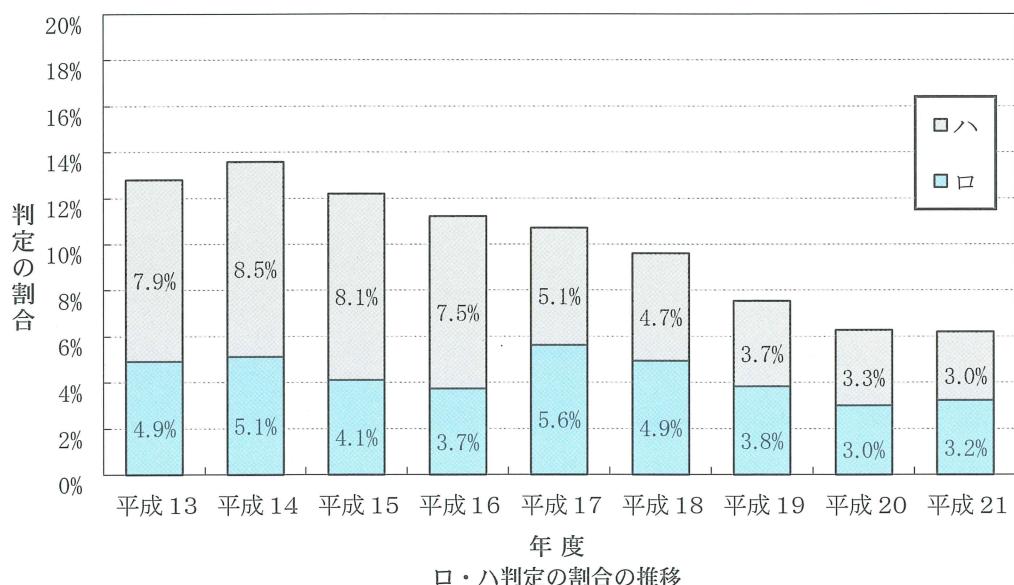
イ：適正である。

ロ：おおむね適正であるが、一部改善することが望ましい。

ハ：不適正であり、改善を要すると認められる。

(3) イ・ロ・ハの推移

年 度	検査基数	イ		ロ		ハ	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合
平成13年度	16,172	14,102	87.2%	795	4.9%	1,275	7.9%
平成14年度	17,048	14,734	86.4%	871	5.1%	1,443	8.5%
平成15年度	20,254	17,785	87.8%	831	4.1%	1,638	8.1%
平成16年度	21,681	19,251	88.8%	809	3.7%	1,621	7.5%
平成17年度	27,145	24,236	89.3%	1,529	5.6%	1,380	5.1%
平成18年度	35,251	31,867	90.4%	1,744	4.9%	1,640	4.7%
平成19年度	43,161	39,907	92.5%	1,656	3.8%	1,598	3.7%
平成20年度	55,638	52,138	93.7%	1,674	3.0%	1,826	3.3%
平成21年度	67,005	62,840	93.8%	2,162	3.2%	2,003	3.0%



(4) ロ・ハ判定の原因区分及び指摘事項

年 度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
検査基数	35,251		43,161		55,638		67,005	
原因区分・指摘事項	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
構造上の指摘事項								
漏水	154	0.4%	153	0.4%	194	0.3%	196	0.3%
接触材、ろ材等の固定	247	0.7%	209	0.5%	180	0.3%	214	0.3%
越流ぜきの固定	18	0.1%	76	0.2%	42	0.1%	143	0.2%
隔壁、仕切板、移流管の固定	172	0.5%	255	0.6%	264	0.5%	197	0.3%
その他	489	1.4%	363	0.8%	320	0.6%	270	0.4%
小 計	1,080	3.1%	1,056	2.4%	1,000	1.8%	1,020	1.5%
工事上の指摘事項								
嵩上げ	129	0.4%	122	0.3%	65	0.1%	56	0.1%
流入、放流管渠の設置	79	0.2%	28	0.1%	26	0.05%	27	0.04%
その他	195	0.6%	141	0.3%	83	0.15%	37	0.06%
小 計	403	1.1%	291	0.7%	174	0.3%	120	0.2%
管理上の指摘事項								
消毒剤の有無	199	0.6%	169	0.4%	185	0.3%	160	0.2%
その他	256	0.7%	175	0.4%	106	0.2%	81	0.1%
小 計	455	1.3%	344	0.8%	291	0.5%	241	0.4%
その他の指摘事項								
水質悪化 (BOD、透視度)	920	2.6%	680	1.6%	840	1.5%	1,213	1.8%
無管理	321	0.9%	415	1.0%	677	1.2%	1,007	1.5%
増改築等	22	0.1%	32	0.1%	32	0.1%	15	0.02%
送風機の稼働状況	594	1.7%	659	1.5%	753	1.4%	916	1.4%
その他	1,289	3.7%	1,384	3.2%	1,691	3.0%	2,091	3.1%
小 計	3,146	8.9%	3,170	7.3%	3,993	7.2%	5,242	7.8%
合 計	5,084	14.4%	4,861	11.3%	5,458	9.8%	6,623	9.9%

定期検査の結果、適正率については年々良くなり、また高い水準で推移しており、平成21年度は93.8%となつた。

ロ・ハについての原因区分の内訳は、構造に起因するものが1,020件(1.5%)、工事に起因するものが120件(0.2%)、管理に起因するものが241件(0.4%)、その他の使用状況等に起因するものが5,242件(7.8%)であった。

構造上の指摘事項については「接触材、ろ材等の固定」、工事上の指摘事項については「嵩上げ」、管理上の指摘事項については「消毒剤の有無」、その他の指摘事項については「水質悪化」と「無管理」が主な原因であった。